



## PDA 徳島市立高校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2020年9月27日(日) 10:00-12:00

会場：オンライン (Zoom)

参加者：生徒14名、教員1名

ジャッジ：PDA スタッフ、名古屋工業大学

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

英語でのディベートは初めてだという人も多く、やや緊張した雰囲気の中、徳島市立高校の即興型英語ディベートの体験会が始まりました。はじめに、PDA ディベート推進委員長の大賀より、昨年の四国交流大会の様子を共有やルールの確認がありました。POI (ディベート中の質疑応答) の練習では、しっかりと腕を伸ばし、POI のポーズをすることができました。



POI の様子

早速第1ラウンドの始まりです。はじめのルールの確認で受けた「理由を言う」、「例を話す」というアドバイスをうまく活用して自分のスピーチの構成を考え、伝えることができました。途中、POIがあったテーブルもあり、お互いの意見が活発に飛び交いました。ディベートが終わると、「もっとこう言えばよかったというアイデアが後から出てきてもどかしい」と感想を述べてくれました。この経験を繰り返すことで、幅広い観点からのアイデアを早く考える思考力が少しずつ身についていきます。



準備時間の様子



すかさず POI !

続く第2ラウンドでは、第1ラウンドの終わりにジャッジから受けたフィードバックを活かそうとする姿が見られました。各ポイントについて、重要性についても述べることで、第1ラウンドよりも詳細な説明をすることができました。

第2ラウンドが終わると、第2ラウンドでベストディベータに選ばれた生徒が、「準備時間が短かったのが大変だったが、学びが多かった」、「またやりたい」と感想を述べました。



体験会の感想を述べています

### 参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・初めてディベートをして、最初は難しかったけど慣れてきたら楽しかったので次はもっと頑張りたいです。
- ・一回まで感覚を掴んで2回目に割とスムーズに臨むことができてよかった。
- ・信頼できる仲間と協力して、1つの物事を成し遂げることができた。ディベートの進め方、意見の構築の詰め方など、プロの方から、ディベートの方法を学べたので、良かった。
- ・授業ではそこまで準備期間がなかったので、文をちゃんと書いたり出来なかったけど、今回のディベートでは準備期間があったので良かったと思った。難しい題もあったけど自分の実力を知るいい機会になったかなと思います。
- ・難しいなかで初めて会う人と英語で話すのは新鮮で楽しかった。
- ・自分が思っていたよりも話せたのでよかったとおもう。
- ・授業で行った時よりも学びがあり、初めて楽しいと思えた。よりよいディベートに向けて精進するきっかけになるでしょう。
- ・初めての経験でとてもよい経験をすることができました。楽しかったです。
- ・もっと思ったことを英語に訳せる能力を持たないとダメだなと思った。
- ・賛成、反対両方の立場ができたし、2回目で慣れたらやりやすかった。